

来談者のみなさまへ：新型コロナウイルス感染症対策のためのお願い

心理教育相談室では、令和2年6月1日からの再開にあたり、「新しい生活様式」に沿って、心理面接実施のための指針を以下のように決めました。

1. 手洗いの徹底：相談員、来談者ともに来室時には手指の消毒と手洗いを徹底すること
2. マスクの着用：心理面接の際には、双方マスクを着用すること
3. 相談員と来談者の間隔：心理面接の際には2mの間隔をあけること
4. 体調チェック：来談日には検温し、発熱（目安37℃以上）や風邪等何らかの症状があるときは来室を控えること

以上の指針に従って、感染予防のため、具体的に以下の対応を行いながら心理面接を実施いたしますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

来談前

1. 来談前に検温していただき、発熱等がある場合は来談を控えてください。
2. 相談員は14日前から連続して検温しております。やむを得ず、当日面接を中止させていただくことがある可能性があります。その場合は速やかにご連絡差し上げ、状況に応じて再度日程を調整させていただきます。

来談時

3. 来談に際しては、ご予約時間を目指してお越しください。
4. 出入口2か所に消毒液を設置しております。来室時に必ず手指の消毒を行ってください。
5. 体温を測定させていただきます。
6. 待合室は開放して換気します。付添者が長時間待つことはお控えください。また、定期的に消毒に参りますのでご了承ください。

面接中

7. 双方マスクを着用し、必要や希望に応じて、フェイスシールド（貸出可）を着用します。必要な場合はお申し出ください。
8. できるだけ真正面にならないように座り、間にアクリル板を設置し、2mの間隔をあけて行います。
9. 心理面接中は寒暖に関わらず、窓を開けて換気を行いますので、ご了承ください。
10. プレイセラピー（遊戯療法）の際はプレイルーム入室前に相談員はお子さんとともに手洗いをいたします。また、プレイセラピーでは必ずしも2mの間隔を保つことができないため、可能な限りフェイスシールドを着用していただきます。できるだけ、お子さんが安心し、関心を持って着用できるように工夫いたします。

面接後

11. 毎回、椅子等の接触部分、プレイセラピーにおいては使用したおもちゃを消毒いたします。そのためにしばらくお待たせすることがあるかもしれませんが、ご了承ください。

令和2年6月1日

.....
【修正】10. 再開当初は、可能な限りフェイスシールドを着用するとしておりましたが、熱中症のリスクもありますので、必ずしも着用する必要はないこととしました。

令和2年6月24日
福岡県立大学大学院心理教育相談室 室長 岩橋宗哉